

Power over Ethernet(PoE)を介してWAP571またはWAP571Eをネットワークに手動で接続する

目的

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)をコンピュータと同じネットワークに接続すると、コンピュータが通信できるようになり、WAPを設定できるようになります。これは通常、WAPを初めて設定する場合、またはWAPがリセットされた後に再設定する必要がある場合に行われます。この記事では、WAP571またはWAP571Eをネットワークに接続する手順について説明します。

該当するデバイス

- WAP500シリーズ – WAP571、WAP571E

[Software Version]

- 1.0.0.15 - WAP571、WAP571E

PoE経由でWAP571をネットワークに接続

重要： WAPを接続しているネットワークにPoE (802.3afおよび802.3at) が接続されていて、ネットワークが稼働していることを確認します。

ステップ1：イーサネットケーブルの一端を、PoEスイッチまたはルータのイーサネットポートに接続します。

ステップ2：イーサネットケーブルの他端をWAP571のETH0/PDポートに接続します。

注： WAP571は、2つのイーサネットポートをリンクアグリゲーションモードにバンドルします。2つのイーサネットポートが同時に接続されている場合は、リンクパートナーもリンクアグリゲーションをサポートする必要があります。

ステップ3:WAP571とPoEスイッチ、またはルータの両方のライトを確認します。

注：

- WAP571が接続されているPoEスイッチのポートのオレンジ色のライトは、PoEスイッチがWAP571に電力を供給していることを示します。
- WAP571が接続されているPoEスイッチのイーサネットポートの緑色のライトは、デバイス間のリンクを示します。
- WAP571の前面パネルで緑色のライトが点滅している場合は、デバイスが起動していることを示しています。
- 緑色のライトが点灯している場合は、WAP571が使用可能で動作可能であることを示します。
- WAP571のイーサネットポートの緑色のライトが点灯している場合は、スイッチとWAP571間のリンクが点灯していることを示しています。
- WAP571のイーサネットポートで緑色のライトが点滅している場合は、デバイスがデータを

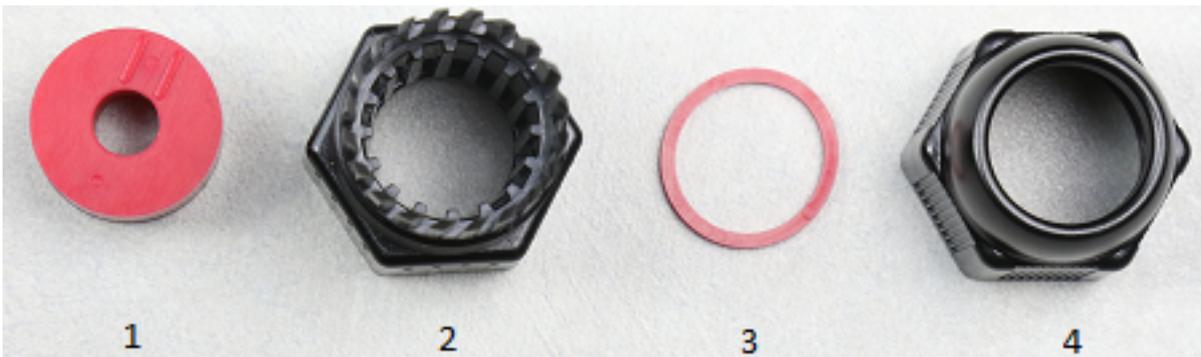
送受信していることを示しています。

これで、WAP571EをPoE経由でネットワークに接続し、アクセスポイントの設定に進むことができます。手順については、「WAP571またはWAP571Eワイヤレスアクセスポイントでの基本的な無線設定の設定」を参照してください。

PoE経由でWAP571Eをネットワークに接続

ケーブル配線の準備

ステップ1：耐候性コネクタを分解して赤ゴムガスケットを露出させます。分解した後、次の項目が必要です。

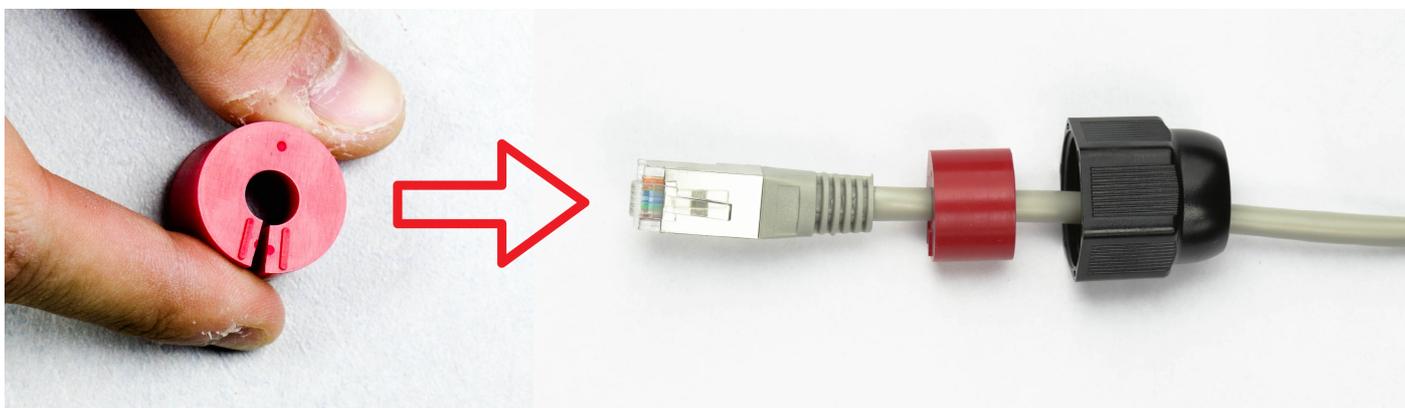


1. 1厚ゴムガスケット
2. 耐候性コネクタの部分B
3. 薄いゴムガスケット
4. 耐候性コネクタの部品A

ステップ2：イーサネットケーブルを耐候性コネクタのパートBに差し込みます。



ステップ3：厚いゴムガスケットをピンチして切り込みを明らかにし、イーサネットケーブルを切り込みを通してスライドさせます。



ステップ4：イーサネットケーブルを耐候性コネクタのPart Aに差し込みます。



ステップ5：耐候性コネクタのパーツBの開口部に薄い赤いガスケットを挿入します。



PoE経由でのWAP571Eの接続

重要：WAPを接続しているネットワークにPoE（802.3afおよび802.3at）が接続されていて、ネットワークが稼働していることを確認します。

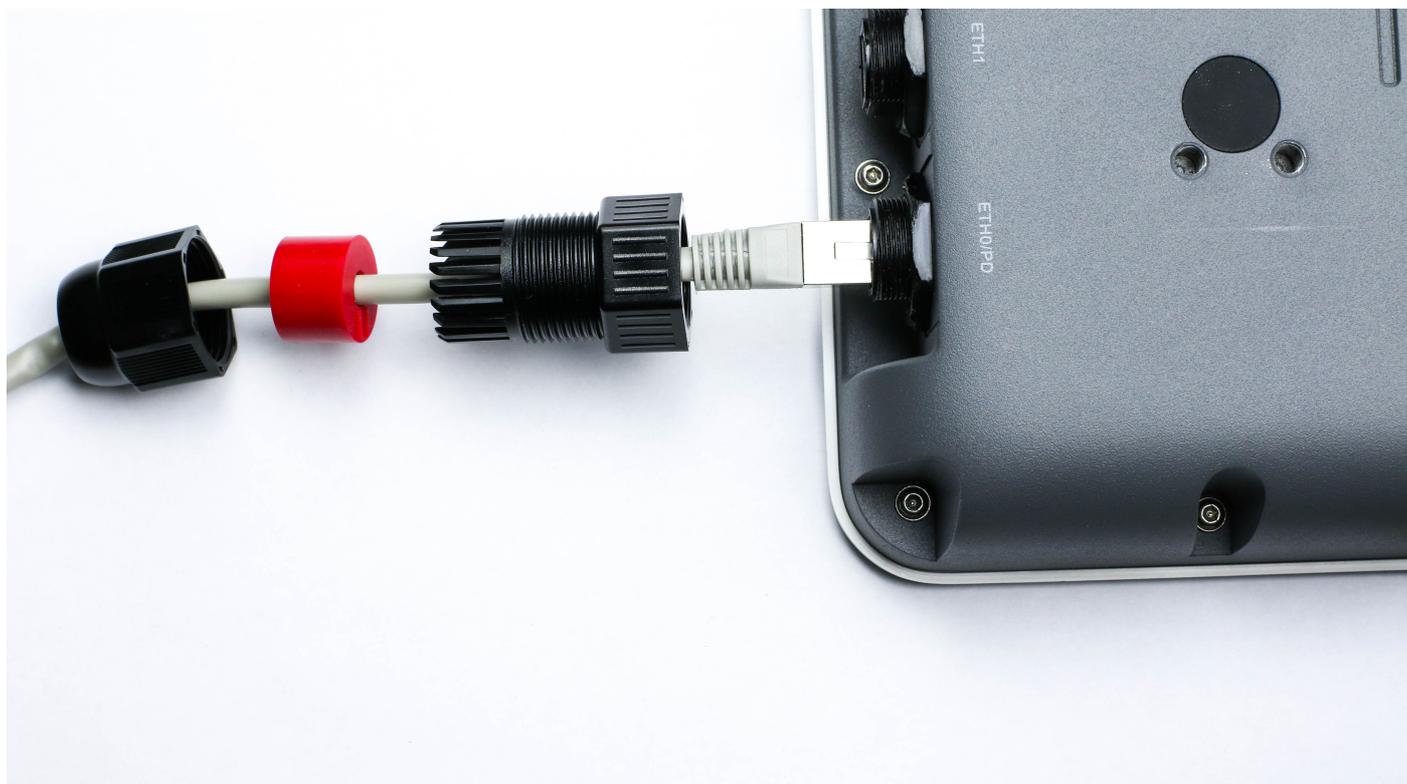
ステップ1:WAP571Eの背面パネルと底面パネルに移動します。

ステップ2:WAP571Eを、デバイスの下側のラベルが右側に表示されるように配置します。

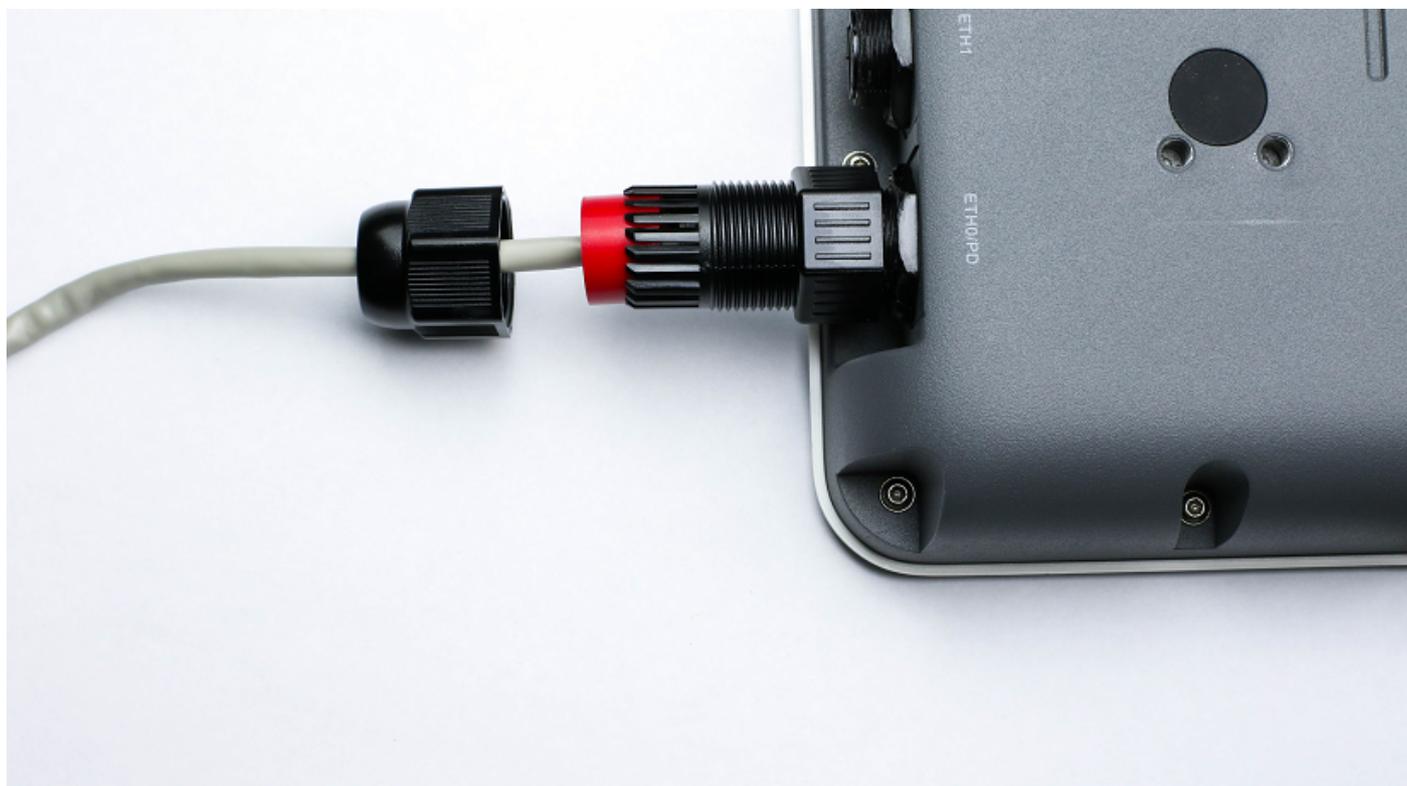
ステップ3:ETH0/PDとラベル付けされたポートのカバーを取り外して、イーサネットポートを公開します。これは、キャップを反時計回りに回すことで行えます。

注：薄いゴムガスケットを失わないように注意してください。

ステップ4：イーサネットケーブルをWAP571EのETH0/PDスロットに接続します。

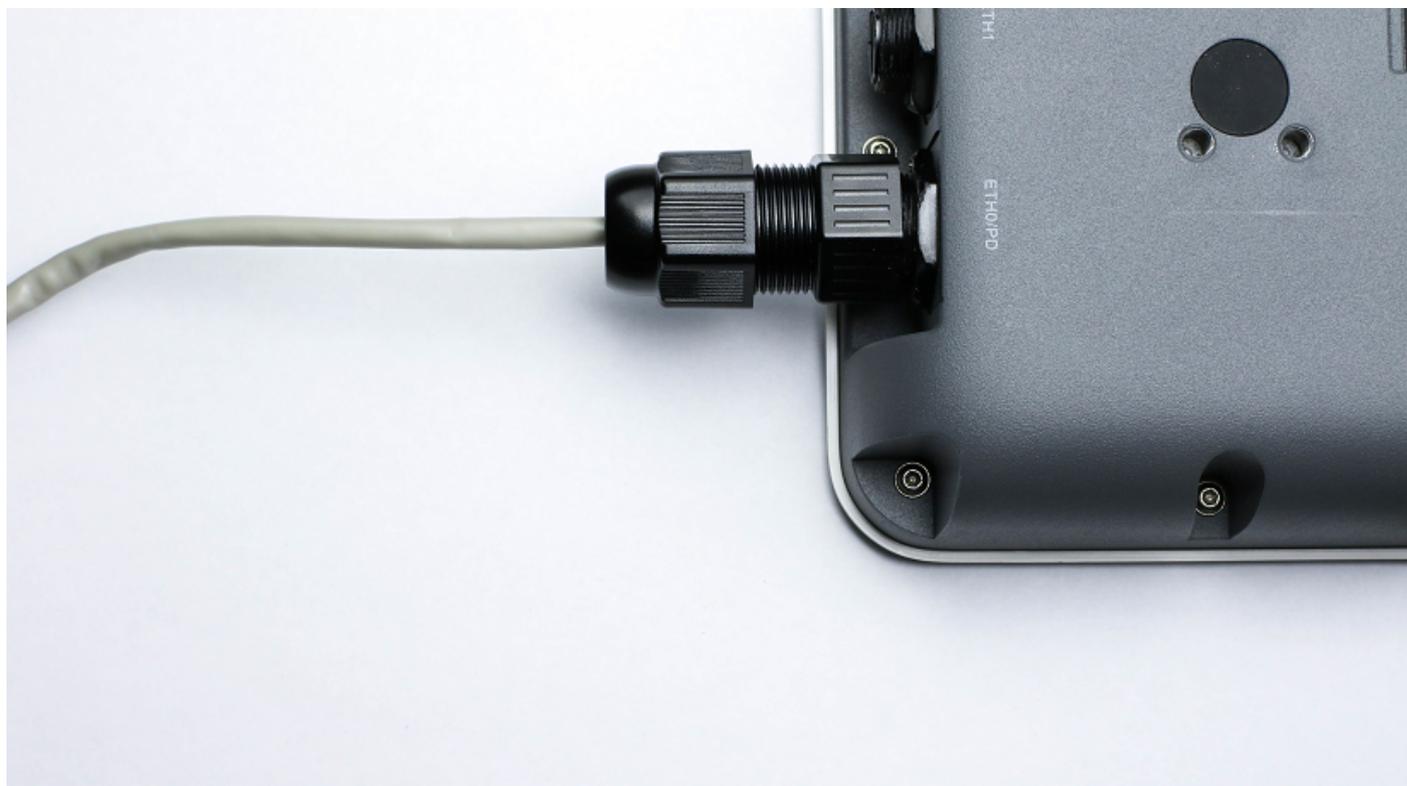


ステップ5:WAP571Eのねじ部分に時計回りに回して、耐候性コネクタを固定します。



ステップ6：厚いゴムガスケットを耐候性コネクタのPart Bに挿入します。

ステップ7：パーツBのねじ部分の時計回りに回転させて、耐候性コネクタのパーツAを固定します。



ステップ8：イーサネットケーブルのもう一方の端をPoEスイッチのイーサネットポートに接続します。

ステップ9:WAP571EとPoEスイッチの両方のライトを確認します。

PoE接続を使用したWAP571/WAP571Eの確認

ハードウェアのインストールを確認するには、次の手順に従います。

- ケーブル接続を確認します。
- インジケータライトを確認します。

ラベル	Activity	説明
電源	オフ	アクセスポイントがオフになっている
	ソリッド (緑)	アクセスポイントは正常です。ワイヤレスクライアントが接続されていません
	塗りつぶし (青)	アクセスポイントは正常です。少なくとも1つのワイヤレスクライアントが接続されている
	点滅 (青)	アクセスポイントがファームウェアをアップグレードしています。
	実線 (赤)	アクセスポイントが両方のファームウェアイメージで起動できない。
LAN (WAP571)	オフ	イーサネットリンクなしFEイーサネットリンクがアクティブまたは10 Mbpsである。
	緑に点灯	GEイーサネットリンクがアクティブです。
	グリーンに点滅	アクセスポイントがデータを送受信している。

これで、WAP571EをPoE経由でネットワークに接続し、アクセスポイントの設定に進むことができます。手順については、「WAP571またはWAP571Eワイヤレスアクセスポイントでの基本的な無線設定の設定」を参照してください。